

学校教育目標

豊かな感性と確かな知性を持ち、主体的に未来を創造する児童の育成
～ 気づき、考え、主体的に行動する人づくり(体感的学びを通して) ～

4年ぶりに、万江保育園の園児さんと一緒に田植えをしました。

コロナ禍で4年ほど中断していた田植えを6月18日に、万江保育園の園児さんと一緒に行うことができました。当日はプール裏の田んぼで、万江の里の方々にやり方を教えていただきながら、5・6年児童が手作業で1株ずつ田植え綱を目印にして植えていきました。植えたときの稲の苗は本当に細く、頼りなげなものでしたが、1ヶ月近く経ち、今は、株分かれを繰り返す、すごく丈夫な稲に育ちつつあります。改めて植物の生命力の強さを感じます。秋の稲刈りに向けて稲の成長を見守っていききたいと思います。



しっかり学べた「緑の流域治水」出前授業



球磨川流域復興局の方々による「緑の流域治水」についての出前授業を行いました。令和2年7月豪雨での水害がどのようなものであったのか、球磨川流域の地形の特徴などの説明を交えながら分かりやすく説明していただきました。子どもたちは立体地図で確認しながら、自分たちができる対策に取り組むことの大切さを感じ取っていました。

絵本作家広瀬克也さんによる読み聞かせと「妖怪うちわ作り」ワークショップ

やまえ絵本の森10周年を記念して、妖怪横丁シリーズなどの絵本作家広瀬克也さんが万江小学校に来校されました。絵本の読み聞かせや妖怪うちわ作りなどを通して、楽しみながら絵本に親しみきっかけとなりました。



夏休みにはいきます。命と健康を大切にして思い出にのこる夏休みにしたいですね。